

■基本計画懇談会意見概要と対応

[意見分類 凡例]

- | | |
|---|---|
| <p>1.市の特性（緑の特徴、まちの魅力・強み等）に関して
 3.各種のまちづくりとの連携、波及、一体的な推進に関して
 5.会場計画（会場づくりのポイント、会場イメージ等）に関して
 7.広報宣伝（情報発信・共有や関心を高める取組等）に関して
 9.会場運営、交通輸送等に関して
 11.その他の具体的な取組に関して（都市農業、都市緑化、水辺活用等）
 （緑の環境整備-グリーンインフラに関して）</p> | <p>2.フェアのあり方（目指すべき視点、取組のポイント等）に関して
 4.様々な主体の参画・協働・連携（推進体制、参画の仕組み等）に関して
 6.地区・エリアの整備の方向性やポイントに関して
 8.出展展示、植物調達等に関して
 10.行催事、飲食・物販等に関して</p> |
|---|---|

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子（案）概要版の対応する項目	反映の方向性等
1	2	池田	4	脱炭素社会の実現、カーボンゼロなどは具体的な目標があるとよりわかりやすいのではないかと。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・基本理念IIIにおいて、脱炭素社会の実現も含めたより豊かな環境をつないでいくための取組方針を記載いたしました。
2	2	池田	4	エコロジカルフットプリント等の指標があると川崎が本気で環境問題に取り組んでいるという姿勢を示すことができ、緑化フェアをやる意味がよりみんなに伝わるのではないかと。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・基本理念IIIにおいて、みどりの持つ力を見える化するなど、環境問題に対する取組姿勢を示しております。エコロジカルフットプリントについては、今後、関係部局とも連携して、まいりたいと考えています。
3	5	蕪木	5	スタンプラリーを実施して、エリアどうしをつなぐ仕組みができるとよい。	4. 出展展示	・行催事の展開イメージにおいて、スタンプラリーなどを想定し、「各会場を回遊し、取組を体験するプログラム」を記載させていただきました。
4	2	蕪木	5	多摩川・二ヶ領用水での全市的な取組を一体感を感じるような形にできるとよい。	4. 会場計画	・会場計画の会場設定の考え方において、全市的な展開の考え方をお示しさせていただきました。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
5	1	6	蕪木	5	二ヶ領用水での取組として、水辺の生きもの観察ツアーや植生などが学べるイベントを開催するほか、子どもたちの作った竹とんぼのようなものを設置してはどうか。	4. 会場計画	・会場計画の中部「等々力緑地周辺エリア」の取組として、豊かな自然や水辺環境を知り、学び、体験できる取組の展開を記載させていただきました。具体的な取組については、いただいた御意見を参考に、今後検討させていただきます。
6	1	5	蕪木	5	明かりを設置して夜の出展も楽しめるような演出をしてはどうか。	4. 会場計画	・会場計画の各会場での取組として、みどりの効果を実感できるような仕掛けとして、今後の検討の参考にさせていただきます。
7	1	6	蕪木	5	川でのシェアサイクリングなど、観光面を含めた多面的な水辺の活用ができるとよい。	4. 交通輸送	・交通輸送の展開イメージにおいて、シェアリングサービスなどを活用した各会場への移動が楽しくなる仕掛けの検討を記載させていただきました。いただいた御意見を踏まえて、今後具体的な内容を検討させていただきます。
8	1	4	蕪木	5	ワークショップや講座を開催するなど、目的に対して具体性を高めていくことが重要。	4. 行催事等計画(骨子)	・フェア開催前から、御意見をいただいたような取組を通して、機運醸成を図っていきたいと考えております。具体的な内容については、今後、協働推進や行催事の計画検討の中で、検討させていただきます。
9	1	7	蕪木	5	S N Sを戦略的な広報宣伝ツールとして使用し、話題性を高める。	4. 広報宣伝	・いただいた御意見を参考にさせていただき、今後、広報宣伝の計画検討の中で、話題性を高める手法などについて検討させていただきます。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等
10	1	11	蕪木	5	幅広い年代の交流、地域のつながりを感じることができるなど、都市農地が果たす役割は大きい。	4. 協働推進 ・都市農地の活用については、協働推進計画において、体験学習や農と触れ合う取組の検討を記載させていただきました。今後、各計画の中で、具体的な取組を検討させていただきます。
11	1	11	蕪木	5	フェアをきっかけに都市農業に興味を持つ人が増え、担い手不足の解消につながるような仕組みができるとよい。	4. 協働推進 ・具体的な方策については、協働推進の中で、仕組みの構築につながる取組を検討させていただきます。
12	1	2	佐土原	6	これまでに出了様々なキーワードを、どのように基本計画に落とし込んでいくのが大事。	全般 ・いただいた御意見を踏まえ、全体の流れがわかりやすくなるように、全体構成を整理いたしました。
13	1	5	佐土原	6	3つの拠点をつなぐ自然と全体的な構造や地域特性がどう連携しているかを理解して進めていくことが大事。	本編 第3章「3会場構成等」 ・本市の骨格を形成するネイチャコリドーを活かして、各地域の取組を相互に連携することで、全市的な展開を図っていきたいと考えております。
14	1	4	佐土原	6	時間経過とともに地域の方々を巻き込んでいくため、どのように地域特性に合わせて具体化していくかのプロセスが大事。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組 ・地域の方々を巻き込みながら、取組を推進していくため、目指すべき将来像を設定するとともに、取組方針を設定足しました。今後、取組方針に基づき、様々な取組を展開して生きたと思っております。
15	1	5	鈴木	7	川崎というと多摩川流域の緑ゾーン。安全で楽しめるような緑ということを考えながら、市民の皆さんと共有して川崎のみどりの豊かさを発信できるような形での展開が求められる。	4. 会場計画 ・会場の中部「等々力緑地周辺エリア」において、豊かな自然や水辺環境を知り、学び、体感できる取組を展開していきたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
16	1	2	反町	7	一過性のものではなく、継続的に広く市民に参加してもらえるフェアにしたい。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組を推進していくため、目指すべき将来像を設定するとともに、その実現に向けた取組方針を整理しました。今後は、取組方針に基づく継続的な取組を展開してまいります。
17	1	4	反町	7	市民と身近にコミュニケーションを取ることができる商店街を活用していけるとよい。	4. 会場計画	・会場計画において、市内の様々なオープンスペースを会場として設定し、それぞれの特色ある取組をフェアにおいて発信していきたいと考えています。 ・飲食・物販において、商店街や飲食店をめぐりながら、川崎の魅力を体験できるプログラムを検討していきたいと考えております。
18	1	5	反町	8	これまで緑の印象がなかった場所のイメージを大きく変えるなど、インパクトのある取組を行って話題性を高めるとよい。	4. 会場計画	・会場計画において、市内の様々なオープンスペースを過剰として設定し、それぞれの特色ある取組をフェアにおいて発信していきたいと考えています。
19	1	2	田代	8	緑化フェアが川崎の農業を知ってもらえる場になるとよい。	4. 協働推進	・協働推進において、農とのふれあいを通じて、川崎の農の魅力を体験し、知ってもらえるような取組を検討していきたいと考えております。
20	1	11	田代	8	公園の農的利用というものを、緑化フェアをきっかけにすすめていけるとよい。	4. 協働推進	・協働推進において、農とのふれあいを通じて、川崎の農の魅力を体験し、知ってもらえるような取組を検討していきたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
21	1	10	田代	8	市民にまだまだ知られていない川崎市内産の農産物を活用した取り組みができるとうい。	4. 協働推進	・協働推進において、農とのふれあいを通じて、川崎の農の魅力体験し、知ってもらえるような取組を検討していきたいと考えております。
22	1	5	田代	9	以前市民まつりで行った「花の宿」のような企画を活用して、市民が花や植木に触れる機会になるとよい。	4. 行催事等計画(骨子)	・いただいた御意見を参考に、市民一人ひとりが花や緑に触れ、親しみ、暮らしの中でかわり持つ機会を提供できるような取組を検討させていただきます。
23	1	2	萩原	9	話題提供資料の中の取組が、農業だけではなく工業などいろいろな角度からみどりのことが取り組まれ、仕組みとして残っているのが素晴らしい。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・他都市の事例も参考にしながら、みどりのまちづくりに向けた取組を展開していきたいと考えております。
24	1	4	萩原	9	かわさきパラムーブメントのように、今回グリーンムーブメントになるよう、どれだけの人たちを巻き込めるかが勝負。	4. 協働推進	・協働推進の中で、これまで活動している団体の方々だけでなく、子どもや若者など、様々な世代もみどりに興味を持ち、関わっていただけるような取組を検討していきたいと考えています。
25	1	2	萩原	9	川崎市内の豊かな農地と都市農業を通じて、土地の魅力や力に気づき、みどりを大事にしようと思う事が大事。	4. 協働推進	・協働推進において、農とのふれあいを通じて、川崎の農の魅力体験し、知ってもらえるような取組を検討していきたいと考えております。
26	1	10	萩原	9	ホテルやレストランでも、食材がどこから来たのか地図を見てみどりを楽しめるような取組を行って盛り上がるとよい。	4. 飲食物販	・飲食・物販において、商店街や飲食店をめぐりながら、川崎の魅力体験できるプログラムを検討していきたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
27	1	2	涌井	9	2024年に向かっていくフォアキャスティングではなく、2024年が今であるというバックキャスティングを前提に、何をしなくてはいけないかを考えることが大事。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けて、目指すべき将来像を設定するとともに、その実現に向けた取組方針を整理しました。
28	1	2	涌井	10	ネイチャーベースドソリューション、自然をあらためて資本財として考え、どのように尊重するかという社会構造を作らざるを得ない時代が来る。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・本市においても、緑化フェアを契機として、誰もが暮らしやすく住み続けたいまちを目指して、みどりの持つ力を市民、企業等が知り、活かしていく取組を進めていきたいと考えております。
29	1	4	涌井	10	行政は自らの課題を自らで解決していく地域の commons の幹事役となる方向が明確になってくるのではないかと。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・緑化フェアを契機として、みどりを活用して、地域が抱える様々な課題を解決する市民、企業、行政等の多様な主体による協働・共創の仕組みを構築していきたいと考えております。その中で、行政が果たすべき役割をしっかりと検討していきたいと考えています。
30	1	2	涌井	11	花やみどりは非常にアクセスがよいので、commons を形成する上での動機になる。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・緑化フェアを契機とした、みどりを活用した協働・共創の仕組みづくりに向けて、みどりの持つ機能を発揮させ、その効果を実感できる取組を推進していきたいと考えています。
31	1	5	涌井	11	全市的に展開するときに、都市緑化フェアという形でどのような印象を残すのか、という方法論と哲学をどうマッチングさせるかが非常に難しい。	4. 会場計画	・かわさきフェアでは、各区の地域資源を活かした個性的な取組や活動の場を会場として捉え、それぞれの取組を本市のネイチャーコリドーが結ぶことで、全市的な展開を図りたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
32	1	5	涌井	11	全市的に展開するのは巻き込み作業で非常によいが、一方で、散漫、拡散、混乱が予想される。	4. 会場計画	・かわさきフェアでは、地域の特色を活かした取組を各区で展開するほか、コア会場において、そうした取組の成果を集約し、全国に発信するようなプログラムを展開していきたいと考えております。
33	1	3	涌井	11	都市緑化フェアを目的に、市民のみなさんにどんどん行動してもらってグリーンcommonsを作り、それが会場で中間報告されてレガシーにつながっていくという算段ができる。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・緑化フェアを契機として、みどりを活用して、地域が抱える様々な課題を解決する市民、企業、行政等の多様な主体による協働・共創の仕組みを構築していきたいと考えております。その中で、行政が果たすべき役割をしっかりと検討していきたいと考えています。
34	1	11	涌井	11	気候変動に対応する1つの答えがグリーンインフラ。	4. 会場計画	・かわさきフェアでは、グリーンインフラの持つ多様な機能やその効果を発信していきたいと考えております。
35	1	5	涌井	11	みどりの楽しさ、ライフスタイルに与える影響を現実的な空間にどう展示していくのか。	4. 会場計画	・本市の多様なみどりを活用した、様々なアクティビティを通じて、みどりの楽しさを知り、体感することで、市民が暮らしの中でみどりと関わりをもち、自発的にみどりを取り入れるような習慣につなげていきたいと考えております。
36	1	5	涌井	11	7つの区と3つのコアに対して1つのセンターを作らないとネットワークのコントロールが上手くいかないのではないかと。	4. 会場計画	・かわさきフェアでは、3つのコア会場を設定するとともに、富士見公園に本部を置き、情報、活動の拠点として位置づけたいと考えています。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
37	1	2	涌井	11	無価値の価値化にあたり、地域であればこそわかる「らしさ」にスポットライトを当ててみるものすごく価値があるのではないかと。	4. 行催事	・かわさきフェアでは、地域資源や、地域の様々な団体等が日頃取り組んできた成果を、全国に発信していけるようフェア開催前から、取組を進めていきたいと考えております。
38	1	2	涌井	11	存在効用と利用効用の分け方と、散漫にならないようなネットワークをどうやって作っていくか、同時にそれを運動体としてのレガシーとしてどう残していくのか、ということが課題。	4. 取組のイメージ	・かわさきフェアでは、各区の地域資源を活かした個性的な取組や活動の場を会場として捉え、それぞれの取組を本市のネイチャーコリドーが結ぶことで、全市的な展開を図りたいと考えております。
39	1	2	和城	12	緑化フェアをレガシー、文化とするだけでなく、フェアの中で例えば100年後にゴールを設定して、そこに向かって行くための行動を起こすきっかけになるといい。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機として、川崎のみどりの新たな文化を醸成し、誰もが暮らしやすいまちの実現を目指して、将来像を設定するとともに、その実現に向けた取組を示しました。
40	1	3	和城	12	カーボンゼロチャレンジを大きなテーマとしてもよいのではないかと。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりの基本理念Ⅲにおいて、カーボンゼロを含めて、より豊かな環境を未来につないでいくための取組方針を示させていただきました。
41	1	4	渡辺	12	これまでの主催者側の提示ではなく、これからは市民協働、企業の参加の時代。そのための仕組みづくりが全て。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機として、市民、企業等の主体を巻き込み、協働・共創による仕組みづくりに向けた取組を展開していきたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
42	1	4	渡辺	12	参画してもらうための専門の組織を作る必要がある。	4. 推進体制	・来年度、かわさきフェアの主体となる実行委員会の設置に合わせて、市民、企業等を巻き込んでいくための体制の構築も検討していきたいと考えております。
43	1	3	渡辺	12	緑化フェア後、次の事業につなげていくためには思いに沿っていかないと地域愛にならない。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機として、地域で活躍されている市民、企業、団体等が、みどりを通じて、地域への愛着をさらに深めるとともに、取組を継続・発展していけるような仕組みを構築していきたいと考えております。
44	1	7	渡辺	13	緑化フェアをどこまでの人に呼びかけるのか。	その他	・かわさきフェアをきっかけとして、市民一人ひとりが、みどりを通じて、地域への愛着をさらに深め、川崎の新たなみどりの文化の醸成に繋げていきたいと考えております。また、川崎の魅力や多様性あふれる取組を全国に向けて発信する場としても考えております。
45	1	10	渡辺	13	ミニステイ、ショートステイ、体験プログラム等勧誘性のある取組を行うとよいのではないかと。	4. 行催事	・いただいた御意見を参考にさせていただき、今後、誘客にもつながるような取組を検討していきたいと考えております。
46	1	2	渡辺	13	ヒューマンインフラ、デジタルインフラ、グリーンインフラの三位一体をどのように案配つけていくのかを仕組みの中で考えた方がよい。	3. 取組のポイント	・いただいた御意見を参考にさせていただき、今後、誘客にもつながるような取組を検討していきたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
47	1	9	渡辺	13	デジタルマーケティング、デジタルパスポートを検討するとよいのではないかと。	その他	・有料コンテンツについては、今後、具体的な展示内容等の検討の中で、検討していきたいと考えております。その他、Maas等による市内の回遊性や観光面にも対応したツールの活用も検討していきたいと考えております。
48	1	1	涌井	14	川崎の定住性を高めるために、物理的な条件以上にコミュニティの力、あるいは地域の自然の持つ力に着目していくことが大事。緑化フェアはそのきっかけになる。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機として、地域の特色ある取組や地域における多様なみどりを発信し、地域の魅力や強みをPRしていきたいと考えております。
49	1	1	涌井	14	単なる環境型持続性だけでなく、ここで暮らしていくということについての持続性をどうやって確認できるのかということが常に念頭にあるテーマ。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機として、地域の愛着を高めるとともに、市民一人ひとりが暮らしたい、住み続けたいと思えるような、みどりのまちづくりを進めていきたいと考えております。
50	1	4	榎野	16	みどり豊かな都市を作っていくためには、公共、市民、企業の手を借りて、協力していくことが大切。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機として、市民、企業等の主体を巻き込み、協働・共創による仕組みづくりに向けた取組を展開していきたいと考えております。
51	1	2	榎野	16	川崎市の強みである、緑地保全に力を入れていることや市民の強い力を緑化フェアをきっかけに全地域に広げていくことができれば素晴らしい。	4. 協働推進	・かわさきフェアでは、これまで地域において様々な分野で活躍してこられた市民、団体等の活動にスポットをあて、それを全市、全国に発信するとともに、そういった皆さまが交流し、つながりを生む場を提供することで、横展開を図っていきたいと考えております。

懇談会	意見分類	委員	議事録頁	意見概要	基本計画骨子(案) 概要版の対応する項目	反映の方向性等	
52	1	2	棚野	17	これまでに開催された他都市の緑化フェアの取組もぜひ参考にしてほしい。	全般	・他都市の特徴的な取組を参考に、川崎らしいフェアをつくっていきたいと思います。
53	1	4	反町	17	川崎を素晴らしい街と思ってもらえるように、川崎に強い思いを持っている人や、実際に尽力している人たちが一つになってフェアを作っていく仕組み、体制で臨みたいと強く思いました。	4. 協働推進	・かわさきフェアでは、これまで地域において様々な分野で活躍してこられた市民、団体等の活動にスポットをあて、日頃活躍されている皆さまが主体となってフェアを作り上げていくような協働・共創による仕組みの構築を進めていきたいと考えています。
54	1	3	野村	18	市民の取組を最大限生かしたフェアにするために、フェアの中でアクセルを踏める目標のようなものを企画し、そこに取組がはまっていくよう意識して臨んでいく必要がある。	3. かわさきフェアを契機としたみどりのまちづくりに向けた取組	・かわさきフェアを契機とした川崎の未来の将来像を提示し、その実現に向けて取り組むべき方針を示させていただきました。かわさきフェアでは、こうした取組の成果を、市民、企業等の皆さまと一緒に全国に発信するとともに、フェアの開催がアクセルとなり、フェア後の川崎の新たなみどりの文化の醸成や誰もが住み続けたいまちの実現に寄与していきたいと考えております。